

平成 29 年度  
(2017 年度)

決 算 審 査 意 見 書

浅川清流環境組合監査委員





浅川監第8号

平成30年(2018年)8月22日

浅川清流環境組合

管理者 大坪冬彦様

浅川清流環境組合監査委員 石田 等

浅川清流環境組合監査委員 鈴木 成夫

### 平成29年度浅川清流環境組合決算審査意見について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第233条第2項の規定に基づき、審査に付された平成29年度浅川清流環境組合決算を審査した結果、次のとおり意見を付します。

## 目 次

<b>第 1 審査の概要</b>	-----	1
1 審査の対象	-----	1
2 審査の期間	-----	1
3 審査の手続	-----	1
<b>第 2 審査の結果</b>	-----	2
1 総 括	-----	2
2 一般会計	-----	2
(1) 歳入決算状況	-----	2
① 款別歳入状況	-----	2
② 歳入決算状況の内訳	-----	3
(2) 歳出決算状況	-----	4
① 款別歳出状況	-----	4
② 歳出決算状況の内訳	-----	5
(3) 予算の流用状況	-----	5
<b>第 3 意見・要望等</b>	-----	6

### 注 記

イ 文中に用いる金額は、原則として千円単位で表示し、単位未満を四捨五入した。

そのため、合計等と符合しない場合がある。

ロ 比率(%)は、原則として小数点以下第2位を四捨五入した。

ハ 構成比率については、内訳の計が100.0%とならない場合がある。

# 平成29年度浅川清流環境組合決算審査意見書

## 第1 審査の概要

### 1 審査の対象

- (1) 平成29年度浅川清流環境組合一般会計歳入歳出決算
- (2) 平成29年度浅川清流環境組合一般会計歳入歳出決算事項別明細書
- (3) 平成29年度浅川清流環境組合一般会計実質収支に関する調書

### 2 審査の期間

平成30年7月2日から平成30年8月21日まで

### 3 審査の手続

審査にあたっては、管理者から提出された一般会計決算書及び附属書類について、地方自治法等関係法令に準拠して調製されているかどうか、決算の計数は正確であるか否かを検証するとともに、予算は適正に執行されているかを主眼として、関係書類、帳票類と照合その他通常実施すべき審査手続きにより実施した。

## 第2 審査の結果

### 1 総括

平成29年度浅川清流環境組合一般会計の歳入歳出決算の総額は、表1に示すとおりである。

審査に付された一般会計の決算書及び決算付属書類は、地方自治法及び関係法令の規定に従い、会計原則にそって作成されている。総括的に予算の執行状況をみると、地方自治法及び関係法令等に基づき事務処理がなされ、概ね適正に執行されていることが認められた。

更にこれらの計数についても、関係諸帳票及び証書類と照合した結果いずれも符合し、また出納閉鎖日（平成30年5月31日）現在における平成29年度歳計剰余金と、指定金融機関が発行した証書類とを照合検算した結果、その金額は合致しており、当年度における決算を適正に表示しているものと認められた。

表1

平成29年度一般会計歳入歳出決算総括表

(単位：円：%)

予算現額	歳入		歳出		歳入歳出決算 差引残額	翌年度へ繰り越すべき財源			
	決算額	収入率	決算額	執行率		継続費通次 繰越額	繰越明許費 繰越額	事故繰越 繰越額	実質収支額
1,289,514,000	1,289,587,808	100.0	1,246,187,697	96.6	43,400,111	0	0	0	43,400,111

### 2 一般会計

#### (1) 歳入決算状況

##### ① 款別歳入状況

款別歳入状況は、表2に示すとおりである。

歳入決算額は、12億8,958万8千円で、予算額12億8,951万4千円に対しては、100.0%の収入率で、調定額12億8,958万8千円に対しては、100.0%の収入率となっている。

表 2

## 款 別 歳 入 状 況

(単位：円：%)

区 分 款 別	平成 2 9 年 度					収 入 済 額 構 成 比	予 算 現 額 対 比 (C)/(A) ×100	調 定 額 対 比 (C)/(B) ×100
	予 算 現 額 (A)	調 定 額 (B)	収 入 済 額 (C)	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額			
1 分 担 金 及 び 負 担 金	998,160,000	998,160,000	998,160,000	0	0	77.4	100.0	100.0
2 繰 越 金	25,351,000	25,350,456	25,350,456	0	0	2.0	100.0	100.0
3 諸 収 入	3,000	77,352	77,352	0	0	0.0	2578.4	100.0
4 組 合 債	266,000,000	266,000,000	266,000,000	0	0	20.6	100.0	100.0
合 計	1,289,514,000	1,289,587,808	1,289,587,808	0	0	100.0	100.0	100.0

## ② 歳入決算状況の内訳

## 1 分担金及び負担金

歳入決算額は、9億9,816万円で、予算現額9億9,816万円に対しては、100.0%の収入率で、調定額9億9,816万円に対しては、100.0%の収入率となっている。

内訳は、組合構成市負担金で、事務経費負担金が3億9,816万円、周辺環境整備負担金が6億円となっている。

各市の負担額は、日野市が事務経費負担金として1億3,272万円、国分寺市が事務経費負担金及び周辺環境整備負担金として4億3,272万円、小金井市が事務経費負担金及び周辺環境整備負担金として4億3,272万円となっている。

## 2 繰越金

歳入決算額は、2,535万円で、予算現額2,535万1千円に対しては、100.0%の収入率で、調定額2,535万円に対しては、100.0%の収入率となっている。

## 3 諸収入

歳入決算額は、7万7千円で、予算現額3千円に対しては、2,578.4%の収入率で、調定額7万7千円に対しては、100.0%の収入率となっている。

内訳は次のとおりである。

・預金利子

歳入決算額は、8千円で、予算現額1千円に対しては、807.9%の収入率で、調定額8千円に対しては、100.0%の収入率となっている。

・雑入

歳入決算額は、6万9千円で、予算現額2千円に対しては、3,463.7%の収入率で、調定額6万9千円に対しては、100.0%の収入率となっている。

4 組合債

歳入決算額は、2億6,600万円で、予算現額2億6,600万円に対しては、100.0%の収入率で、調定額2億6,600万円に対しては、100.0%の収入率となっている。

(2) 歳出決算状況

① 款別歳出状況

款別歳出状況は、表3に示すとおりである。

歳出決算額は、12億4,618万8千円で、予算現額12億8,951万4千円に対しては、96.6%の執行率となっている。

表3

款別歳出状況

(単位：円：%)

区 分 款 別	平 成 2 9 年 度			
	予 算 現 額	決 算 額	執 行 率	決 算 額 構 成 比
1 議 会 費	5,928,000	4,868,755	82.1	0.4
2 総 務 費	790,562,000	770,939,942	97.5	61.9
3 事 業 費	473,023,000	470,379,000	99.4	37.7
4 公 債 費	1,000	0	0.0	0.0
5 予 備 費	20,000,000	0	0.0	0.0
合 計	1,289,514,000	1,246,187,697	96.6	100.0

② 歳出決算状況の内訳

1 議会費

歳出決算額は、486万9千円で、予算現額592万8千円に対しては、82.1%の執行率となっている。

2 総務費

歳出決算額は、7億7,094万円で、予算現額7億9,056万2千円に対しては、97.5%の執行率となっている。

3 事業費

歳出決算額は、4億7,037万9千円で、予算現額4億7,302万3千円に対しては、99.4%の執行率となっている。

4 予備費

予備費については、当初予算額2,000万円で、充当は無かった。

(3) 予算の流用状況

予算の流用は無かった。

以上、本会計については、予算の目的に沿って概ね適正に執行されているものと認められた。

### 第3 意見・要望等

浅川清流環境組合は、日野市、国分寺市、小金井市の3市により、ごみ処理施設の設置及び運営等を共同で行うことを目的として、平成27年7月1日に設立された一部事務組合である。新可燃ごみ処理施設は、平成32年度の本格稼働をめざして施設建設工事等準備が着々と進められているところである。平成29年度は、組合設立3年目となり、施設整備に向けた経費が増加し、歳出決算額のうち、事業費は、4億7,037万9千円で、前年度1億2,339万1千円と比較すると3億4,698万8千円（281.2%）増加した。

予算の執行管理については、概ね適正に処理されていた。

施設の建設や運営にあたっては、3市との連携を密にするとともに、積極的に情報を開示し、住民への説明を十分に行って進めていただくよう要望する。



